



がんばろう
日本

被災地を支える

復興支援チーム

東日本大震災発生から2か月が経過し、被災された方々は、家族を失ったり、余震の不安や非難生活からくるストレスなどで、身体の疲れがピークを迎えています。

3月26日に第1次隊を派遣した大隅半島の4市5町による岩手県大船渡市の復興支援チームは、現在第10次隊を派遣し支援にあたっています。

支援チームは、物資供給・給水・警備の3班に分かれて活動を行っておりますが、現地の人々と普段の会話による『心の支援』も喜ばれる活動の一つになっています。

■復興支援チーム3次隊

4月3日～4月10日

我々は支援物資の保管所のひとつとなっている立根(たっこん)小学校で物資の搬入、搬出や仕分け作業を担当しました。現地では地元学生が自主的にボランティア活動を行っており、多くの子どもたちが同小学校に手伝いに来ていました。大人だけではなく、子どもたちも一丸となって復興へ向け活動する姿をみて、本当に感動しました。

一方で被害がひどかった地域はまだ瓦礫が散乱した状況で、復興にはまだまだ時間がかかりそうだなというのが印象です。

今回我々ができたことは微力かもしれませんが、日本全体が一丸となって応援していけば必ず乗り越えられると思います。

皆さんも今自分にできる小さなことでいいので、支援していただけたらと思います。

福岡 徹・堂山雅司

